

Japan Society of Sports Industry
日本スポーツ産業学会

学会ニュース

No.137

日本スポーツ産業学会 第35回大会開催について

第35回学会大会が下記のように開催されますので、ご予定の程お願い申し上げます。

1. 会 期:2026年7月4日(土)~5日(日)
2. 会 場:中京大学 名古屋キャンパス(愛知県名古屋市昭和区八事本町101-2)
3. テーマ:『社会実装へ向かうスポーツ産業学』
4. プログラム(予定)
 - 7月4日(土)
 - ・一般研究発表(新設:若手優秀発表賞)
 - ・理事会
 - ・開会式
 - ・基調講演 「過去の教訓から未来のビジョンへ—メガスポーツイベントの持続可能性とレガシー—」
 - ・シンポジウム 「eスポーツの産業学—愛知・名古屋アジア大会を見据えて—」
 - ・アイデアコンペ 「アジア大会・アジアパラ大会からつなぐ、スポーツとまちの未来」
「地域と共生するスポーツ施設」
 - ・総会
 - ・懇親会
 - 7月5日(土)
 - ・一般研究発表
 - ・特別講演 「部活動改革のフロントライン—名古屋高等学校サッカー部のケース—」
 - ・シンポジウム 「スタジアム・アリーナ改革」の産業学—次の10年を展望して—
5. 一般研究発表(予定)
 - ・研究発表資格:本学会会員であること(5月末までに年会費納入済)共同研究者は会員でなくてかまわない
 - ・研究分野:スポーツ産業に関わる全ての研究分野
 - ・発表時間:発表14分 質疑4分
 - ・発表申込締切:2026年4月15日(水)17時(厳守)
 - ・申込方法:日本スポーツ産業学会HP申込受付よりお申込ください
 - ・発表採択通知:2026年4月30日(木)
 - ・大会号原稿締め切り:5月28(木)17時(厳守)

もくじ

・リサーチ・カンファレンス2026優秀発表者の表彰について	2
・第13回冬季学術集会について	3
・第73回理事会報告	6
・事務局より	7
・『スポーツ産業学研究』原稿募集	8

リサーチ・カンファレンス2026優秀発表者の表彰について

2026年2月15日(日)に同志社大学室町キャンパス寒梅館にて開催されたりサーチ・カンファレンス2026の優秀発表者の表彰については次のような結果となり、受賞者には賞状と副賞(図書カード)が贈られました。

1. 日本スポーツ産業学会賞

(若手研究者育成セッション:大学院生)

◎荻堂李々花(中京大学大学院)

「Bリーグのスター外部性がホームゲームの観戦者数に与える影響－Bリーグオールスターゲームに着目して－」

○奨励賞

篠宮鳳真(中京大学大学院)

「アリーナ整備が周辺地域にもたらすアメニティ価値－沖縄サントリアアリーナを対象とした事例研究－」

[プレゼンター:藤沢久美理事長]

2. 笹川スポーツ財団賞

(卒論セッション:学部4年生)

◎中居祐人(東洋大学)

「プロスポーツクラブのリブランディングによるファンの反応:RB大宮アルディージャのケース」

○奨励賞

末盛巧(同志社大学)

「単回の中強度有酸素運動が時間割引率に与える影響」

[プレゼンター:渡邊一利理事長]

3. 笹川スポーツ財団賞

(ジュニアセッション:学部1～3年生)

◎町田光己(鹿屋体育大学)

「BリーグチームにおけるSNS投稿内容の違いが観戦者のロイヤリティに及ぼす影響－鹿児島レブナイズを事例として－」

○奨励賞

佐藤音寧、砂川鈴花、高草木 凜、日吉湊太(帝京大学)

「ネーミングライツによる地域施設の活用がJクラブのブランドイメージに与える影響－ヴァンフォーレ甲府『おしろらんど』を事例に－」

[プレゼンター:吉田智彦氏]



左より、町田光己氏、末盛 巧氏、篠宮鳳真氏、荻堂李々花氏、中居祐人氏、日吉湊太氏、砂川鈴花氏、渡邊一利氏(笹川スポーツ財団理事長)、吉田智彦氏(笹川スポーツ財団)

第13回冬季学術集会について

第13回冬季学術集会は2026年2月15日(日)に同志社大学室町キャンパス寒梅館にて次のように開催されました。実行委員会をはじめとする関係者の方々のご尽力により、参加者数108名[賛助会員:5名、正会員:45名、学生会員:10名、一般非会員4名、学生非会員:38名、その他講師等6名]を得て、盛会のうちに幕を閉じました。

■大会実行委員

◎庄子博人(同志社大学)

足立奈津美(京都先端科学大学)、井澤悠樹(京都橘大学)、江原謙介(阪南大学)、遠藤華英(追手門学院大学)、菅文彦(大阪成蹊大学)、鳥山稔(大阪成蹊大学)、福原崇之(京都橘大学)、古川拓也(大阪成蹊大学)、前田和範(高知工科学)、棟田雅也(鹿屋体育大学)、山本達三(びわこ成蹊スポーツ大学)、吉倉秀和(びわこ成蹊スポーツ大学)(50音順)(◎実行委員長)

■スケジュール

- ・10:00～ オープニングセレモニー
日本スポーツ産業学会 会長・理事長 撈
- ・10:30～ リサーチ・カンファレンス2026
- ・12:45～ ランチタイム企画
- ・14:15～ 冬季学術集会シンポジウム2026
「プロスポーツクラブの地域ブランド戦略－伝統産業から読み解くスポーツ産業の可能性－」

【講演者】

林邦彦氏(トヨタアルバルク東京 株式会社 代表取締役社長)

松島鴻太氏(スポーツコミュニケーションKYOTO株式会社 代表取締役社長)

【クロストーク】

林邦彦氏(トヨタアルバルク東京 株式会社 代表取締役社長)

松島鴻太氏(スポーツコミュニケーションKYOTO株式会社 代表取締役社長)

鈴鹿可奈子氏(株式会社 聖護院八ッ橋総本店 代表取締役社長)

【モデレーター】

青井一真(フロムシェフ株式会社 代表取締役社長)

【司会】

足立名津美(京都先端科学大学 健康医療学部 健康スポーツ学科 講師)

・16:30～ 表彰式・閉会式

■第73回理事会 12:45～

■リサーチ・カンファレンス(主催:日本スポーツ産業学会、公益財団法人笹川スポーツ財団)

○一般セッション(201教室)

[座長:水野利昭]

10:30～

「国際スポーツイベントにおける電通ビジネスの構造」
勝見文一(株式会社電通/早稲田大学大学院)

10:49～

「欧州野球のプロ化の可能性について考察する－チェコ・エクストラリガの観察から－」

石原豊一(鹿屋体育大学)

11:08～

「デュアルキャリアが選手のコンディションに与える影響について:アンケート調査の中間報告」

赤星佐和子(早稲田大学スポーツビジネス研究所)

11:27～

「フィギュアスケート・ペア競技におけるロージャンプの出来栄え点評価と運動学的特徴の関係－メディア向けトラッキングシステムのパフォーマンス評価への応用－」

廣澤聖士(桐蔭横浜大学)

○若手研究者育成セッション(204教室)

10:30～

「応援対象選手の移籍が元所属チームへの再観戦意図に与える影響」

定盛匡哉(中京大学大学院)

10:49～

「スタジアムにおける観戦行動に着目した、日本語版ブランド・エクイティ尺度の開発と応用」

富田惇史(びわこ成蹊スポーツ大学大学院)

11:08～

「NHLにおける1995-2025年のチーム年俸水準と競争均衡の変化－ロックアウトを契機としたサラリーキャップ導入の影響－」

千葉琉矢(早稲田大学大学院)

11:27～

「読者の共感が得られるWebスポーツ報道記事の構造－Yahoo!ニュースの構造分析－」

木村俊太(早稲田大学大学院)

11:46～

「Strategic Localization and Elite Talent Pipelines in Emerging Markets: An Analysis of Major League Baseball's "Student-Athlete" Model in China」

ウー・チンリャン(鹿屋体育大学大学院)

12:05～

「服薬記録を中心とした生活行動記録アプリCueNoteの設計・開発と初期利用ログ分析」

ビョン ジェオ(早稲田大学大学院)

12:24～

「アリーナ整備が周辺地域にもたらすアメニティ価値
ー沖縄サントリーアリーナを対象とした事例研究ー」

篠宮鳳真(中京大学大学院)

○若手研究者育成セッション(205教室)

10:30～

「教育団体における「ピラティスとは何か」ー社会に向けた価値提示の構造ー」

山口由紀(早稲田大学大学院)

10:49～

「Bリーグクラブにおけるファンの存在密度が非財務価値に与える影響」

大塚泰造(早稲田大学大学院)

11:08～

「Bリーグのスター外部性がホームゲームの観戦者数に与える影響ーBリーグオールスターゲームに着目してー」

荻堂李々花(中京大学大学院)

11:27

「サービス経験が顧客の心理的な態度及び状態, 幸福感に波及する因果構造の解明」

川上和真(同志社大学大学院)

11:46

「ステアクライミングチャレンジにおける大会参加者の人生満足度の変化:3大会間における比較検討」

太田明李(中京大学大学院)

12:05

「地域スポーツクラブに通う子どもの保護者のスポーツライフスタイル(SLS)と関与・負担感の構成」

木幡凧沙(桐蔭横浜大学大学院)

○卒論セッションA(203教室)

10:30～

「VR360度映像を用いたスポーツ観戦の可能性生体・主観データからの検証」

伊藤大輔(びわこ成蹊スポーツ大学)

10:45～

「企業スポーツが地域貢献活動を行う動機づけーS/Jリーグに着目してー」

浦島爽(大阪成蹊大学)

11:00

「リーダーシップと部員の主体性の関係性 大阪成蹊大学フットサル部におけるSL理論と組織市民行動に着目したアクションリサーチ」

横田翔(大阪成蹊大学)

11:15～

「女子ラクロス部における心理的安全性とアスリートエンゲージメントの検証ー異学年間の対話型ワークショップを用いてー」

岸本実乃梨(立命館大学)

11:30～

「体力づくり関係予算の試算による省庁間の連携と予算効率化」

山岡賢大(同志社大学)

11:45～

「単回の中強度有酸素運動が時間割引率に与える影響」

末盛巧(同志社大学)

12:00～

「甲子園の聖地化と炎上ー全国高等学校野球選手権大会を対象にー」

村岡晟七(大阪成蹊大学)

12:15～

「PR動画が視聴者の態度形成に及ぼす影響ー生成AI時代の視聴者理解とメッセージ戦略ー」

川上恭(桐蔭横浜大学)

12:30～

「独立リーグ所属球団における集客戦略の実践研究ーイベント戦略の実践と検証ー」

大仲菜奈(大阪体育大学)

○卒論セッションB(208教室)

10:30～

「Jリーグ観戦者の観戦動機と行動特性の分析」

山本ひより(桐蔭横浜大学)

10:45～

「大阪体育大学の運動部の社会貢献活動に関する研究1ー実施実態と社会意義ー」

正井信之介(大阪体育大学)

11:00～

「スポーツファンのファンエンゲージメント行動比較:ファンエンゲージメント行動を積極的に実施するファンの属性と特徴」

大本空(東洋大学)

11:15～

「女性用サッカースパイクに関する消費者ニーズ」

杉崎涼平(大阪成蹊大学)

11:30～

「オリンピック選手が平等で安全にスポーツをするにはートランスジェンダーの視点からー」

山下楓花(大阪成蹊大学)

11:45～

「プロスポーツクラブのリブランディングによるファンの反応:RB大宮アルディージャのケース」

中居祐人(東洋大学)

12:00～

「大阪体育大学運動部の社会貢献活動に関する研究2ー所属学生への影響ー」

北川慶樹(大阪体育大学)

12:15～

「大学部活動における心理的安全性と自己肯定感に関する研究－スポーツ形態及び競技実績の影響に着目して－」

西谷琉希(大阪成蹊大学)

12:30～

「大学スポーツイベントにおける観戦者と非観戦者の比較分析－観戦要因に着目して－」

福永晴翔(大阪体育大学)

○ジュニアセッションA(206教室)

10:30～

「日欧比較によるサッカー選手の市場価値と移籍金の乖離に関する研究－残存契約年数が選手価値の収益化に与える影響－」

下岡拓幹(帝京大学)

10:45～

「SVリーグにおけるホームアリーナの最適立地に関する研究」

石場和馬、岡山来実、加藤由基、古谷奏翔(同志社大学)

11:00

「徳之島オープンウォータースイミング大会および海洋環境保全活動における満足度に関する研究」

前山蒼波(鹿屋体育大学)

11:15

「大学スポーツ団体におけるスポンサーシップの実態に関する研究」

青野倫久(鹿屋体育大学)

11:30

「ネーミングライツによる地域施設の活用がJクラブのブランドイメージに与える影響－ヴァンフォーレ甲府『おしろらんど』を事例に－」

佐藤音寧、砂川鈴花、高草木 凜、日吉湊太(帝京大学)

11:45

「サッカー領域における地方スポーツクラブの地方創生の可能性－アウェイツーリズムに着目して－」

林春喜(龍谷大学)

○ジュニアセッションB(207教室)

10:30～

「BリーグチームにおけるSNS投稿内容の違いが観戦者のロイヤリティに及ぼす影響－鹿児島レブナイズを事例として－」

町田光己(鹿屋体育大学)

10:45～

「名古屋ダイヤモンドドルフィンズが三菱電機のブランドに与える影響分析」

村上快星、重盛風香、近藤天斗、野村優菜、長江莉佳(中京大学)

11:00

「サッカーJ1リーグのアクチュアルプレーイングタイムは短いのか？－試合中断要因に着目した中国スーパーリーグおよびイングランドプレミアリーグとの比較分析－」

望月博昭、島岡聡、廣澤聖士(桐蔭横浜大学)

11:15～

「大学ラグビーにおけるスポンサーシップの目的に関する研究」

福岡勇正、新海竜騎、岩崎 遥叶、杉崎 凜(帝京大学)

11:30～

「大学サッカーの競技的成果と注目度の乖離－高校サッカーとの比較－」

加藤由画、中村 就太、濱口優葵奈、長谷川周作(同志社大学)

11:45～

「トリプルミッションモデルからみた日本ハンドボール界の現状と課題－ラグビーとの比較から導く発展戦略－」

檜山大翔、若原颯舞、向井健悟、佐野里瑠佳(同志社大学)

(第13回冬季学術集会号による)

第73回理事会報告

日時:2026年2月15日(日)12時45分~14時00分

場所:同志社大学 室町キャンパス 寒梅館

6階大会議室

出席者(敬称略):

会長 尾山 基、平田竹男

理事長 藤沢久美

副理事長 中村好男

理事 池田弘(代理:佐藤雄太郎)、勝見文一、児玉ゆう子、佐々木卓、佐野毅彦、高橋義雄、武内紀子、松尾哲矢、三木谷浩史(代理:伊藤洋)、水野明人(代理:村田一雄)、水野利昭、渡邊一利

オブザーバー:

運営委員 藤本淳也、石黒えみ、遠藤華英、小木曾湧、菅文彦、庄子博人、田中弘一、藤岡成美、舟橋弘晃、丸 朋子、吉倉秀和

経済産業省 西川奈緒

藤沢理事長による開会宣言後、尾山会長ならびに平田会長より挨拶がなされた。続いて経済産業省商務・サービスグループサービス政策課の西川課長より挨拶がなされた。

理事会の成立(出席者14名(含代理出席)、委任状提出者6名)が確認され、議事録署名人として勝見理事、水野利昭理事が指名された。

議題1)第72回理事会議事録確認

資料に基づき、第72回理事会議事録が確認された。

議題2)2025年度事業経過報告

藤沢理事長の指名により、資料に基づき2025年度事業経過報告が高橋理事(運営委員長)からなされた。

議題3)2025年度収支中間報告

藤沢理事長の指名により、資料に基づき2025年度収支中間報告が高橋理事(運営委員長)からなされた。

議題4)2026年度事業計画(案)

藤沢理事長の指名により、資料に基づき2026年度事業計画(案)が高橋理事(運営委員長)から説明された。審議の結果、これが承認された。

議題5)2026年度収支予算(案)

藤沢理事長の指名により、資料に基づき2026年度事業計画(案)が高橋理事(運営委員長)から説明され、審議の結果、これが承認された。なお、繰越金の最低限

度額ならびにスポーツ政策学生会議受賞発表の学会誌掲載とその収入源に関しては、運営委員会にて再度検討したうえで経過を次回理事会にて報告することとなった。

議題6)学会賞の推薦について

藤沢理事長の指名により、資料に基づき学会賞選考委員会の選考結果が児玉理事(学会賞選考委員)から説明され、これが承認された。

○奨励賞候補論文・・・副賞各5万円

・「引退前の活動が指導者以外の職業選択に与えた影響について:JFL退団選手サブ・エリートとノン・エリートに着目して」

赤星佐和子(早稲田大学)、澤井和彦(明治大学)、小木曾湧(東洋大学)、間野義之(びわこ成蹊スポーツ大学)共著[原著論文](第35巻第1号掲載)

・「中学校運動部活動顧問のコーチングスタイルと地域移行ビジョン:北海道地方におけるソフトテニス部の調査から」

小峯秋二(北翔大学)、川西正志(北翔大学)、竹田唯史(北翔大学)共著[原著論文](第35巻第2号掲載)

議題7)第35回学会大会の準備経過報告

藤沢理事長の指名により、資料に基づき第35回学会大会の準備経過が舟橋運営委員から報告された。教室減免措置適用を目的とした中京大学スポーツ科学部との共催が審議され、承認された。また、資料に基づき、学会大会における「若手優秀発表賞(学会大会賞)」の創設が高橋理事(運営委員長)および藤本運営副委員長から説明され、承認された。

議題8)その他

高橋理事(運営委員長)より、中村郁博運営委員から辞任の意向があった旨が報告され、承認された。2026年7月に予定されている第35回学会大会にて、次回理事会と総会が開催されることが確認された。

藤沢理事長の閉会宣言により理事会を修了した。

以上

事務局から

〈シクミネットについて〉

2021年4月より導入したシクミネット(<https://shikuminet.com/>)の継続にあたりましては、多大なるご協力を賜り心より御礼申し上げます。

正会員、学生会員の皆様には以下の内容について当該システム上の「マイページ」よりお手続きをお願いします。

- ・登録情報の編集
- ・年会費の支払い
- ・当学会主催イベントへの申し込み、入金

尚、年会費の支払い方法につきましては変更可能ですので、ご都合の良いお支払方法をご選択ください。決済方法はいつでも変更可能ですが、マイページ「ご請求・お支払い情報」で「決済中」となっているご請求がある場合は、このご請求の決済完了後から、変更可能となります。

クレジットカード決済をご選択されている場合、マイページの「ご請求・お支払い情報」ページ中、「お支払い履歴」一覧の一番右にあります「領収書」より、領収書の発行が可能です。こちらをご活用ください。但しこの場合、領収書の発行者が「しゅくみねっと株式会社」になります。学会発行の領収書が必要な場合は事務局までご連絡ください。

まだログインお手続きがお済でない会員の皆様は、早めのお手続きをお願いいたします。本学会の銀行またはゆうちょ口座へ直接お振込みをご希望の方は、事務局までご一報ください。

その他ご不明な点等ございましたら、下記までお問い合わせください。

- ・システムに関して:シクミネット info-jssi10023@shikuminet.com
- ・その他:日本スポーツ産業学会事務局 jssi@spo-sun.gr.jp

〈学会事務局〉

現在事務局はリモートワーク中ですのでお問い合わせ等ございましたら事務局宛(jssi@spo-sun.gr.jp)にメールでご連絡くださいますようお願いいたします。

〈新会員紹介のお願い〉

日本スポーツ産業学会の会員数は、現在、個人会員が約700名、賛助会員が14団体、法人会員が9団体です。本学会は、設立理念にもありますように、産業界、学界、官界と幅広い分野から会員を募り学会活動を進めています。学会の趣旨に賛同し、ともに研究を進める仲間を募っています。ご紹介頂ければ幸いです。

- ・個人会員:学会HPご入会のご案内 <https://jssi.shikuminet.jp/>
「会員登録申請」よりお手続き願います。

- ・法人会員・賛助会員:事務局(jssi@spo-sun.gr.jp)までご連絡願います。

「スポーツ産業学研究」原稿募集

「スポーツ産業学研究」の原稿を募集します。奮って寄稿されるようご案内致します。

1. 原稿の種類 フォーラム、原著論文(総合研究、理論研究、事例研究、調査研究)
研究ノート、書評、アゴラなど。
2. 原稿の採否 編集委員会により投稿分類の妥当性および査読の可否を判定した後に
査読委員が選ばれ査読が依頼される。その査読結果をもとに編集委員会は
原稿の採否を決定し、その結果を投稿者に通知する。
3. 提出する原稿 メールへの添付ファイル(ワードかPDF、図表はエクセル可・PPT可)で送付のこと。
4. 論文の送付先 〒202-0021 東京都西東京市東伏見2丁目7番5号
早稲田大学75-2 体育教室棟301号室
早稲田大学スポーツビジネス研究所内
日本スポーツ産業学会編集委員会
5. 執筆方法 「スポーツ産業学研究」投稿規定(学会ホームページ)を参照。

「学会ニュースNo137」

発行日:2026年4月1日

発行者:日本スポーツ産業学会理事長 藤沢 久美

編集者:児玉ゆう子, 中村 好男, 元 晶煜, 岡 浩一朗

小木曾 湧, 梶川 裕矢, 田中 克昌, 萩原 悟一

藤田 康範, 藤本 淳也, 舟橋 弘晃

金子佐知子(事務局)

事務局: 〒202-0021

東京都西東京市東伏見2丁目7番5号

早稲田大学75-2 体育教室棟301号室

早稲田大学スポーツビジネス研究所内

日本スポーツ産業学会事務局

TEL:042-461-1241

E-mail:jssi@spo-sun.gr.jp

<https://spo-sun.gr.jp>